

県産牛肉に係る放射性物質検査の結果について

このことについて、県内産の「牛肉」を検査したところ、以下のとおり結果が判明しましたので、お知らせします。

【検査結果】

市町村	品目	検査月日	頭数	検査結果(ベクレル/kg)
				放射性セシウム (134と137の合計)
鶴岡市	牛肉	1月16日	3	不検出
酒田市	牛肉	1月16日	2	不検出
東根市	牛肉	1月15日	17	不検出
最上町	牛肉	1月15日	5	不検出
大蔵村	牛肉	1月15日	5	不検出
鮭川村	牛肉	1月15日	2	不検出
遊佐町	牛肉	1月15日	6	不検出
計			40	

- 「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。
- スクリーニング法による分析方法等は、以下のとおりです。

検査機関	分析方法	定量下限値(ベクレル/kg)
		放射性セシウム
山形県農林水産部	NaIスペクトロメータ法 (NaI(Tl)シンチレーション検出器)	25
食品中の放射性物質の基準値		100 (134と137の合計)

(参考)【これまでの出荷前全頭検査の状況】

これまでの検査結果			今回の検査結果			累 計		
検査頭数	基準値 [※] (ベクレル/kg)		検査頭数	基準値(ベクレル/kg)		検査頭数	基準値(ベクレル/kg)	
	以下	超過		以下	超過		以下	超過
112,838	112,838	0	40	40	0	112,878	112,878	0

※平成24年3月31日までは、暫定規制値(500ベクレル/kg)に基づく検査(12,106頭)で、平成24年4月1日以降は、新基準値(100ベクレル/kg)に基づき検査を実施しています。

【問い合わせ先】

農林水産部畜産振興課
畜産ブランド推進主幹 上野宏樹
TEL 023-630-2471
〔報道監〕農林水産部次長 高橋雅史